

令和2年度 高知県道路利用者会議 高知県要望活動

令和3年2月3日(水)に高知県道路利用者会議(会長：楠瀬 賢一)が、国土交通省四国地方整備局土佐国道事務所及び中村河川国道事務所に「四国8の字ネットワークの整備促進」や「国道56号、国道55号の交通安全対策」、「国道33号の岩目地交差点において渋滞解消のための右折レーン設置及び通行者の安全確保のための歩道整備」などについて要望を行いました。

■要望項目

- 1 四国8の字ネットワークの整備促進
 - ・早期開通
 - ・早期事業化
- 2 国道56号の交通安全対策
 - ・土佐市市野々にある急カーブの交通安全対策
 - ・須崎市桑田山甲にある急カーブの交通安全対策
- 3 国道55号室戸市吉良川町の信号機のない横断歩道の交通安全対策
- 4 国道33号高岡郡日高村の岩目地交差点における渋滞解消のための右折レーンの設置及び岩目地交差点から東進約200m区間の歩道整備
- 5 国道56号における須崎西IC付近から須崎警察署前の信号までの渋滞対策
- 6 国道33号における伊野ICへの右折車両による渋滞の解消



▲左から平岩土佐国道事務所長、楠瀬会長、伊賀中村河川国道事務所長

■国土交通省四国地方整備局土佐国道事務所・中村河川国道事務所への要望

国からの回答

- 1 8の字ネットワークの整備については、最優先に取り組む事業と認識。今後も鋭意事業を進めていくので、引き続き、各事業についてご協力をお願いします。
- 2 当該箇所では、これまでに路面標示やポールコーンの設置などを実施。交通安全対策については、道路の利用状況や死傷事故率等に基づき、優先度の高い箇所から対策を実施しており、今後も継続的に状況の把握に努める。
- 3 警察等関係機関と調整を図り、路面標示など必要な対策を講じる。
- 4 現在、日高村内で日下橋交差点周辺の整備及び村役場西側の交通安全対策として歩道整備の設計を行っているところ。要望箇所の対策については、国道33号周辺の状況も踏まえながら検討を行う。
- 5 現地の状況を確認した上で、警察等関係機関と調整を図り、必要な対策を講じる。
- 6 要望箇所の交差点については、渋滞対策協議会において、高知南国道路開通に向け交通流動の把握が指摘され、令和2年11月に交通量調査を実施。今後、高知南国道路開通後の交通量等を踏まえ、渋滞対策協議会、いの町等とも連携して、整備方針を総合的に判断したい。



▲要望活動の状況(楠瀬会長からの要望内容説明)



▲要望活動の状況(平岩土佐国道事務所長からの回答)